

令和5年度

# 青森県高等学校PTA連合会総会要項

と き 令和5年5月26日（金）14：30～16：20

ところ アップルパレス青森  
（青森市本町5丁目1-5 ☎ 017-723-5600）

## 議案資料

総会次第	1
議案第1号 令和4年度会務報告及び委員会活動報告	2
議案第2号 令和4年度一般会計及び特別会計決算並びに監査報告	12
議案第3号 令和5年度事業計画の承認	15
議案第4号 令和5年度一般会計及び特別会計予算の承認	16
議案第5号 令和5年度役員の承認	19

## 資料

令和4年度関係会議と出欠状況	21
令和5年度年間行事予定表	22
令和5年度組織図	23
令和4年度・令和5年度委員会名簿	24
令和4年度・令和5年度単位PTA会長一覧	25
令和5年度受賞者一覧	27
各地区協議会担当ローテーション	29
令和4年度各地区協議会活動報告	31
会則	37
一般財団法人青森県高等学校安全互助会令和5年度ご案内	41





月日(曜日)	事 項	実 施 内 容(概略)	実 施 場 所
6月22日(水)	研修・進路対策・健全育成 第1回合同委員会	・令和4年度各委員会組織について ・令和4年度活動計画について ・令和4年度各委員会主催研修会について	県総合社教センター
6月25日(土) 26日(日)	全国高P連総会 全国高P連委員会	・令和3年度事業報告・決算報告 ・令和4年度役員(理事・監事)選任 ・令和4年度事業計画、年間行事予定 ・令和4年度収支予算書	書面決議 Zoomシステムによる Web会議
6月28日(火)	広報紙づくり研修会	開会行事 ・調査広報委員長挨拶 ・調査広報委員会事務局校長挨拶 発表 ・令和3年度県広報紙コンクール最優秀賞受賞校 五所川原農林高等学校 研修 「実践『まわしよみ新聞』で学ぶ紙面づくりのコツ 講師 東奥日報社編集局整理部整理委員 三上朋徳氏 【参加者 41名】	県総合社教センター
7月1日(金)	第71回東北地区高P連 盛岡大会	テーマ「えん」 ～応(こた)えよう、援(たす)けよう、団(あつ)まろう! 子どもたちの未来のために～ ・オープニング 演舞 盛岡第二高等学校なぎなた部 ・開会行事、表彰 本県より表彰者8名、感謝状4名 ・東北地区広報紙コンクール最優秀賞 宮城県気仙沼高等学校 秋田公立美術大学附属高等学院 青森県高P連前会長 田名部 智之 ・受賞者代表謝辞 ・研究協議テーマ 「新しい生活様式における持続可能なPTA活動とは」 コーディネーター 東北地区高P連顧問 清水成樹氏 パネラー 五所川原第一高等学校PTA会長 須藤久輝 宮城県石巻工業高等学校PTA会長 尾形直也 福島県高等学校PTA連合会会長 原正幸 山形県新庄北高等学校PTA会長 坂本健太郎 秋田県高等学校PTA連合会前会長 湊屋啓二 岩手県高等学校PTA連合会会長 大柏良 ・高校生による発表 盛岡第一高等学校吹奏楽部 花巻北高等学校応援団 ・記念講演 演題「南部美人の挑戦」～地域を照らす光になるために～ 講師 南部美人代表取締役社長5代目蔵元 久慈浩介氏 ・高校生による発表 盛岡商業高等学校さんさ踊り実行委員会 ・閉会行事 次期開催県挨拶 福島県高等学校PTA連合会会長 原正幸 【参加者 764名 本県参加者 81名】	盛岡市 盛岡市民文化ホール
7月13日(水)	県広報紙「つながり」 96号発行	・32,000部印刷(全会員に配布)	
7月15日(金)	第2回役員会	案件 ・会長推薦副会長について ・第1回単位PTA会長会議について 報告事項 ・会務報告、委員会報告について ・全国・東北地区総会について ・東北地区高P連盛岡大会について ・全国高P連石川大会について その他 ・副会長(次期会長候補)について	アップルパレス青森

月日(曜日)	事 項	実 施 内 容(概略)	実 施 場 所
7月27日(水)	第2回研修・健全育成委員会	・「登校時一声運動・マナーアップ運動」について ・合同研修会について ・各地区協議会活動報告について	県総合社教センター
7月29日(金)	東北地区高P連 第1回総務委員会	・令和4年度東北地区高P連及び委員会の運営について ・第71回東北地区高P連盛岡大会について ・今後の東北大会の在り方について ・第2回総務委員会について ・第2回理事・総務委員合同会議について ・5年度以降のローテーションについて ・各県連における今年度の活動及び当面の課題等について	盛岡市 ホテルエース盛岡
8月25日(木) ～26日(金)	第71回全国高P連石川大会	メインテーマ 輝く未来への礎～親から始める新時代の教育～ ・アトラクションⅠ 遊学館高等学校バトントワリング部 金沢桜丘高等学校箏曲部 金沢二水高等学校合唱部 ・開会式・表彰式 役員等表彰 田名部智之 八戸工業大学第一高等学校 ・第1分科会 新時代の家庭教育～今、伸ばすべき本当の力～ 〔講演Ⅰ〕中室 牧子 氏 慶応義塾大学総合政策学部教授 〔講演Ⅱ〕高濱 正伸 氏 花まる学習会代表 ・第2分科会 新時代の学校教育～学習意欲を高める個別最適化、協働的な学び～ 〔講演Ⅰ〕浅野 大介 氏 内閣官房内閣参事官 〔講演Ⅱ〕合田 哲雄 氏 内閣府審議官 ・第3分科会 新時代のキャリアデザイン ～ローカルキャリアが育む未来の働き方・生き方～ 〔講演〕石井 重成 氏 青森大学准教授 〔パネルディスカッション〕 〔パネリスト〕岩本 悠 氏 地域・教育魅力化プラットフォーム代表理事 古谷星斗 氏 リクルートワークス研究所研究員 ・アトラクションⅡ 小松明峰高等学校吹奏楽部 ・記念講演演題「やりたいことをやる」 ㈱ファミリーマート顧問(前副会長・元会長) 澤田 貴志 氏 【参加者 5,228名 本県参加者 66名】	石川県金沢市 いしかわ総合スポーツ センター
9月7日(水)	第2回進路対策委員会	・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い開催中止	
9月16日(金)	第1回単位PTA会長会議 あおり教育フォーラム	テーマ 若者の地元定着を共に考える ～若者にモテる青森県になるために～ ・話題提供 若者から「選ばれる青森県」をめざして ～青森県の課題と「YES!AOMORI」～ 県企画政策部地域活力振興課 移住・交流推進グループ 総括主幹 工藤 倫子 ・トークセッション コーディネーター 株式会社まちなかキャンパス 代表取締役 辻 正太氏 パネリスト 和電工業株式会社代表取締役 藤田 あつ志氏 武術太極拳アスリート 小田 桐咲氏 Aomori&You代表 三上 未夢氏 弘前工業高等学校就職支援員 三井 滋子氏 青森高等学校PTA会長 葛西 孝之氏 【参加者 93名】	プラザマリユウ五所川原
9月28日(水)	県高P連合同研修会	研修委員会・健全育成委員会主管 開会行事 ・健全育成委員長挨拶 ・研修委員会事務局校長挨拶 講演 ・演題 南極観測隊への挑戦 ・講師 渡貫 淳子氏 第57次南極地域観測隊調理隊員 ・健全育成委員会事務局校長謝辞 【参加者 115名】	県総合社教センター

月日(曜日)	事 項	実 施 内 容(概略)	実 施 場 所
10月8日(土) 9日(日)	第1回全国高P連会長・ 事務局長研修会	・健全育成委員会 ・第71回石川大会報告 ・理事会等報告 ・薬物乱用防止パンフレットの活用について ・全国大会ガイドラインについて	東京ガーデンパレス
10月12日(水)	第2回調査広報委員会	・令和4年度東北地区広報紙コンクールについて ・令和4年度県広報紙コンクールについて ・広報紙「つながり」97号発刊について ・東北地区調査広報委員会報告について	県総合社教センター
10月19日(水)	上半期会務及び会計監査	・県高P連	事務局
10月28日(金)	進路指導研修会	県教委との共催事業 「地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム」 「青森県高等学校PTA連合会進路指導研修会」 ・話題提供 若者から「選ばれる青森県」をめざして ～青森県の課題と「YES!AOMORI」～ 県企画政策部地域活力振興課移住・交流推進グループ 総括主幹 工藤倫子 ・講演 演題「変化の激しい時代において、人の育ちに必要なものは何か」 講師 株式会社教育と探求社 代表取締役社長 宮地 勘司氏 【全体参加者 96名うち社教 39名 高P連 57名】	県総合社教センターと Zoomシステムによる Web研修のハイブリッド 方式
11月18日(金)	第3回役員会	・令和4年度上半期会務・会計・監査報告 ・第2回単位PTA会長会議について ・青森県高P連会長賞について ・新生保護者用リーフレットの作成について ・令和5年度全国・東北高P連大会日程について ・副会長(次期会長候補)について	県総合社教センター
12月9日(金)	東北地区高P連 第2回総務委員会	・第2回理事・総務委員合同会議協議案件について ・令和5年度事業日程について ・第72回東北地区高P連福島大会について ・各県連における当面する課題や取り組みについて	盛岡市 ホテルエース盛岡
12月14日(水)	県広報紙 「つながり」97号発刊	・32,000部印刷(全会員に配布)	
1月12日(木) ～13日(金)	広報紙コンクール審査会	令和4年度県高P連広報紙コンクール審査 (調査広報委員会)	アップルパレス青森
1月20日(金)	東北地区高P連第2回 理事・総務委員合同会議	・令和4年度会務報告、会計中間報告 ・第71回東北地区高P連盛岡大会報告・会計決算(案) ・令和5年度活動方針並びに事業計画(案)、予算(案) ・第71回東北地区高P連福島大会開催要項及び予算(案) ・令和5年度東北地区高P連総会及び各委員会(案) ・東北地区高P連担当及び派遣役員(案)について ・第72回全国高P連大会2023宮城大会について ・各委員会活動状況報告 ・全国高P連関係報告	盛岡市 ホテルエース盛岡
1月25日(水)	合同委員会	健全育成委員会・進路対策委員会・研修委員会合同会議は書面開催	
2月4日(土)	全国高P連会長・事務局長 研修会	研修会 講演①「大学入学者選抜をめぐる最新の動向について」 文部科学省高等教育局 大学・入試課大学入試室長 平野 博紀氏 講演②「高校生の保護者の方へ～成年年齢と契約について～」 法務省大臣官房司法法制部部付 歸山 俊祐氏 講演③「半径5mからの問いが、変えていく世界」 株式会社リクルート 赤土 豪一氏 全国大会開催県報告(石川大会) 案内(宮城大会)	東京ガーデンパレス

月日(曜日)	事 項	実 施 内 容 (概略)	実 施 場 所
2月8日(水)	第4回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度会務会計報告及び各委員会活動報告</li> <li>・令和4年度決算見通しについて</li> <li>・令和5年度事業計画及び予算について</li> <li>・令和5年度役員について</li> <li>・副会長(次期会長候補)選出について</li> <li>・各地区協議会担当ローテーションについて</li> <li>・第2回単位PTA会長会議について</li> </ul>	県総合社教センター
2月13日(月)	卒業表彰状発送	県高P連会長賞 183名	
2月17日(金)	第2回単位PTA会長会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告 令和4年度事業・各委員会活動報告 令和5年度事業計画・行事予定・地区ローテーションについて</li> <li>・講演 演題「鱒ヶ沢高校魅力化への取り組み」 講師 鱒ヶ沢高校 校長 川浪 泰浩 氏</li> <li>・県教育委員会より 「全国からの生徒募集の取り組み」他 高等学校教育改革推進室 室長 外 崎 学 指導主事 石 川 久 主事 野 坂 美 涼</li> </ul>	アップルパレス青森
3月10日(金)	リーフレット発行 「そうだ! PTAに行こう!」	11,100部作成 新入生保護者へ配布	



# 令和4年度 各委員会報告

## 健全育成委員会

- 6月7日（火） 東北地区高P連第1回健全育成委員会 [青森県観光物産アスパム]  
令和3年度事業報告及び引継ぎについて  
令和4年度事業計画（案）について
- 6月22日（水） 第1回研修・健全育成・進路対策合同委員会 [県総合社会教育センター]  
第1回健全育成委員会  
① 令和4年度委員会組織について  
・委員長 中村美津緒（青森工業高校 健全育成委員長）  
・副委員長 棟方 省吾（黒石高校 副会長）  
② 令和4年度活動計画について
- 7月27日（水） 第2回研修・健全育成合同委員会 [県総合社会教育センター]  
第2回健全育成委員会  
① 令和4年度合同研修会について  
② 令和4年度「登校時一声・マナーアップ運動」について  
③ 各地区協議会活動状況について
- 9月2日（金） 東北地区高P連第1回健全育成委員会 [アートホテル青森]  
① 令和4年度全国高P連健全育成委員会報告  
② 東北地区高P連健全育成委員会リーフレット作成について  
③ 健全育成に係る各県または各校の取り組みについて  
④ 第3回健全育成委員会の開催について
- 9月28日（水） 青森県高P連合同研修会 [県総合社会教育センター]  
演題 「南極観測隊への挑戦」  
講師 第57次南極地域観測隊調理隊員 渡貫 淳子 氏
- 11月25日（金） 東北地区高P連第3回健全育成委員会 [アートホテル青森]  
・協議・報告  
① 令和4年度東北地区高P連健全育成委員会の取り組みについて  
・「登校時一声運動・マナーアップ運動」集約結果について  
・活動報告  
② リーフレット作成について  
・リーフレット作成方針  
・今年度の特集  
・原稿依頼  
③ 健全育成に係る各県高P連の取組状況について  
・講話  
演題「地域の魅力発見プロジェクト」～地域で育てる高校生～  
講師 特定非営利活動法人日本人財発掘育成協会 理事長 坂本 徹 氏
- 1月25日（水） 第2回研修・健全育成・進路対策合同委員会 [県総合社会教育センター]  
第3回健全育成委員会  
① 委員会活動総括と次年度への申し送り事項について  
② リーフレット作成について  
③ その他  
荒天のため書面開催

## 進路対策委員会

- 6月7日（火） 東北地区高P連第1回進路対策委員会 [青森市]  
令和3年度事業報告及び引継ぎについて  
令和4年度事業計画（案）について
- 6月22日（水） 第1回研修・健全育成・進路対策合同委員会  
第1回進路対策委員会 [県総合社会教育センター]  
① 令和4年度委員会組織について  
・委員長 佐々木長栄（尾上総合高校 会長）  
・副委員長 安江千恵子（八戸聖ウルスラ高校 副会長）  
② 令和4年度活動計画について
- 9月7日（水） 第2回進路対策委員会 [県総合社会教育センター]  
① 令和4年度進路指導研修会について  
② 各地区協議会活動状況について  
開催中止
- 10月28日（金） 県高P連進路指導研修会 [県総合社会教育センター]  
「変化の激しい時代において、人の育ちに必要なものは何か」  
株式会社 教育と探求社 代表取締役社長 宮地 勘司 氏
- 11月11日（金） 東北地区高P連第2回進路対策委員会 [秋田市]  
・国際教養大学視察  
・講演会  
演題「バスケットボールで秋田を元気に」  
講師 秋田ノーザンハピネッツ(株) 代表取締役社長 水野 勇氣 氏
- 12月16日（金） 東北地区高P連第3回進路対策委員会 [秋田市]  
・講演会  
演題「高校生と保護者の進路に関する意識調査から」  
講師 (株)リクルート 学び教育支援Division支援推進3部  
東北グループマネージャー 高橋 卓見 氏  
・座談会  
「子どもの進路への親の関わり方について考える」 アドバイザー 高橋 卓見 氏  
・研究協議  
各県の進路対策委員会の取組状況について  
報告書の作成について
- 1月25日（水） 第2回研修・健全育成・進路対策合同委員会  
第3回進路対策委員会 [県総合社会教育センター]  
① 委員会活動の総括と次年度への申し送り事項  
② リフレット「そうだ！ PTAに行こう！」について  
荒天のため書面開催

# 調査広報委員会

- 5月18日（水） 第1回調査広報委員会 [県総合社会教育センター]
- ① 令和3年度県調査広報委員会報告
  - ② 令和4年度委員会組織について
    - ・委員長 下町三三夫（八戸工業高校 調査広報副委員長）
    - ・副委員長 清川 優子（八学野辺地西高校 調査広報委員長）
  - ③ 令和4年度活動計画について
  - ④ 広報紙「つながり」第96号発刊について
  - ⑤ 広報紙づくり研修会について
- 6月7日（火） 東北地区高P連第1回調査広報委員会 [青森県観光物産アスパム]
- 令和3年度事業報告及び引継ぎについて  
令和4年度事業計画（案）について
- 6月28日（火） 広報紙づくり研修会 [県総合社会教育センター]
- ① 発表 令和3年度県広報紙コンクール最優秀賞受賞校  
五所川原農林高校
  - ② 研修 「実践『まわしよみ新聞』で学ぶ紙面作りのコツ  
講師 東奥日報社編集局整理委員 三上 朋徳 氏
- 7月13日（水） 広報紙「つながり」第96号発行 32,000部発行（全会員に配布）
- 9月2日（金） 東北地区高P連第2回調査広報委員会 [山形市]
- ① 令和4年度東北地区高P連調査広報の取り組みについて
  - ② 全国高P連第1回調査広報委員会報告
  - ③ 広報紙コンクール募集要項・審査基準について
  - ④ 前年度広報紙コンクールの審査状況について
- 10月12日（水） 第2回調査広報委員会 [県総合社会教育センター]
- ① 令和4年度東北地区広報紙コンクールについて
  - ② 令和4年度青森県広報紙コンクールについて
  - ③ 広報紙「つながり」第97号発刊について
  - ④ 令和4年度東北地区調査広報委員会報告
- 12月14日（水） 広報紙「つながり」第97号発行 32,000部発行（全会員に配布）
- 1月12日（木） 第3回調査広報委員会 [アップルパレス青森]  
～13日（金）
- ① 令和4年度広報紙コンクールの審査について  
審査結果 応募総数 36校
    - \* 最優秀賞（1校）
      - 五所川原農林高等学校 『涓流』
    - \* 優秀賞（2校）
      - 青森工業高等学校 『P T Aだより』
      - 八戸工業高等学校 『和』

- \* 優良賞（5校）
  - 五所川原高等学校 『はるにれ』
  - 弘前工業高等学校 『黄 鷹』
  - 三沢商業高等学校 『きずな』
  - 青森高等学校 『甲 田』
  - 青森西高等学校 『西高通信』
- \* 奨励賞（5校）
  - 青森商業高等学校 『合浦ヶ浜』
  - 弘前実業高等学校 『清 風』
  - 三戸高等学校 『こだま』
  - むつ工業高等学校 『ひびき』
  - 八戸西高等学校 『西 峰』
- \* 努力賞（5校）
  - 三沢高等学校 『きざき野』
  - 八戸商業高等学校 『八商広報』
  - 田名部高等学校 『広報たなぶ』
  - 青森南高等学校 『青南高だより』
  - 三本木農業高等学校  
三本木農業恵拓高等学校 『三木野が原』

- ② 令和4年度東北地区広報紙コンクールの県推薦紙について
  - 五所川原農林高等学校 「涓 流」
  - 青森工業高等学校 「P T Aだより」
  - 八戸工業高等学校 「和」
- ③ 本年度のまとめと新年度への申し送り事項について

- 2月10日（金） 東北地区高P連第3回調査広報委員会 [山形市]  
 ~11日（土）
- ① 令和4年度東北地区広報紙コンクール審査
    - 審査結果 本県関係
      - 優秀賞……………青森工業高等学校 「P T Aだより」
      - 五所川原農林高等学校 「涓 流」
      - 奨励賞……………八戸工業高等学校 「和」
  - ② 次年度への申し送り事項
  - ③ 全国高P連調査広報委員会報告
  - ④ 調査広報に関する各県の取組

## 研 修 委 員 会

- 6月22日（水） 第1回研修・健全育成・進路対策合同委員会 [県総合社会教育センター]  
第1回研修委員会  
① 令和4年度委員会組織について  
・委員長 笠井理嵯子（五所川原工業・工科高校 研修委員長）  
・副委員長 鳴海 貴子（青森高校 研修委員長）  
② 令和4年度活動計画について
- 7月27日（水） 第2回研修・健全育成合同委員会 [県総合社会教育センター]  
第2回研修委員会  
① 令和4年度合同研修会について  
② 各地区協議会活動状況について
- 9月28日（水） 青森県高P連合同研修会 [県総合社会教育センター]  
演題 「南極観測隊への挑戦」  
講師 第57次南極地域観測隊調理隊員 渡貫 淳子 氏
- 1月25日（水） 第2回研修・健全育成・進路対策合同委員会 [県総合社会教育センター]  
第3回研修委員会  
① 委員会活動の総括と新年度への申し送り事項  
② リーフレット作成について  
③ その他  
荒天のため書面開催

## 青森県高等学校PTA連合会

## 令和4年度 一般会計 収支決算書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収入総額 17,484,062円  
 支出総額 9,871,411円  
 差引残額 7,612,651円

## 1 収入の部

(単位：円)

科 目		予算額①	決算額②	比較増減 ②-①	備 考
会 費		6,690,500	6,602,090	△ 88,410	
内 訳	学校割	1,030,000	1,055,000	25,000	
		0	40,000	40,000	40,000円×1校
		850,000	775,000	△ 75,000	25,000円×31校
		180,000	240,000	60,000	10,000円×24校
	会員割	5,660,500	5,547,090	△ 113,410	
	県立・全日制	4,848,000	4,809,840	△ 38,160	240円×20,041人
	私立・全日制	750,000	671,850	△ 78,150	150円×4,479人
	定通・特別支援	62,500	65,400	2,900	50円×1,308人
助成金等		450,000	426,170	△ 23,830	安全互助会・全国高P連
繰越金		8,873,294	8,873,294	0	
雑収入		206	94	△ 112	預金利息
受取手数料		900,000	1,582,414	682,414	
内 訳	自転車総合保険	400,000	425,238	25,238	
	高校生総合保障制度	500,000	1,157,176	657,176	
合 計		16,914,000	17,484,062	570,062	

※学校割（5月1日現在生徒数）

40,000円（生徒数840人以上）

25,000円（440≦生徒数&lt;840）

10,000円（生徒数440人未満）

定時制（北斗高校、八戸中央高校、尾上総合高校は除く）、校舎、特別支援学校、通信制、3学級未満又は50人未満の学校は学校割を徴収しない。

## 2 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額①	決算額②	比較増減 ②-①	備 考
事業費	5,505,000	4,262,809	△ 1,242,191	
助成費	225,000	225,000	0	私立保護者会連合会 150,000円、定通教育振興会 50,000円 特別支援学校PTA 25,000円
組織活動費	2,200,000	1,723,065	△ 476,935	地区協議会 200,000円×6 = 1,200,000円 委員会等（含む東北）470,265円 ホームページ利用料 52,800円
研修・行事費	800,000	441,141	△ 358,859	県大会（八戸大会）※中止 諸研修会・会長会議等 441,141円
負担金	1,170,000	917,771	△ 252,229	全国高P連加盟費 563,771円、東北高P連 343,000円 青少年育成県民会議 6,000円、あおり教育の日 5,000円
表彰費	270,000	219,932	△ 50,068	賞状（含む広報紙コンクール）169,255円 県高P連会長賞 50,677円
会報費	840,000	735,900	△ 104,100	つながり 735,900円
運営費	5,380,000	5,608,602	228,602	
会議費	650,000	489,382	△ 160,618	県内（役員会・総会等）127,382円 Zoomライセンス 33,000円 県外（東北・全国会議等）329,000円
旅費	2,000,000	1,154,210	△ 845,790	県内各種会議等 285,610円、東北・全国会議等 868,600円
印刷費	300,000	269,819	△ 30,181	総会要項、リーフレット
事務費	400,000	133,559	△ 266,441	事務用品、振込手数料
通信運搬費	260,000	148,599	△ 111,401	宅配料、郵券
渉外費	200,000	0	△ 200,000	
慶弔費	60,000	0	△ 60,000	
人件費	1,350,000	1,211,922	△ 138,078	職員給料、通勤手当、労働保険料
使用料	100,000	79,697	△ 20,303	事務所光熱水費
雑費	60,000	51,414	△ 8,586	事務局諸費（傷害保険料等）、税理士報酬等
租税公課	120,000	70,000	△ 50,000	法人県・市民税
繰出金	2,000,000	2,000,000	0	
予備費	3,909,000	0	△ 3,909,000	
合計	16,914,000	9,871,411	△ 7,042,589	

## 令和4年度 特別会計 収支報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

収入総額 10,681,056円

支出総額 0円

差引残額 10,681,056円

## 1 収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
繰越金	8,680,937	8,680,937	0	
繰入金	2,000,000	2,000,000	0	
雑収入	563	119	△444	預金利息
合計	10,681,500	10,681,056	△444	

## 2 支出の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
助成金	0	0	0	
特別支出金	0	0	0	
予備費	10,681,500	0	△10,681,500	
合計	10,681,500	0	△10,681,500	

## 3 現在高内訳

種別	金額	備考
定期預金	5,002,931	青森銀行
普通預金	5,678,125	

## 令和4年度 会務及び会計監査報告

青森県高等学校PTA連合会

会長 葛西 孝之 様

令和5年4月25日(火)

青森県高等学校PTA連合会

監事 坂上 佳苗

監事 大回 裕子

私どもは、青森県高等学校PTA連合会会則第6条4項に基づき、令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の会務の執行及び会計の監査を行った。

収支決算書を関係諸帳簿と照合した結果、その内容は適正であることを認める。



# 令和5年度 事業計画（案）

## 活動方針及び事業計画

### 1 生涯学習を推進し、会員研修と広報活動を充実する。

- (1) 各委員会主管の研修会や各地区協議会研修会等へ積極的に参加する。
- (2) 東北大会（福島市）全国大会（仙台市）へ積極的に参加する。
- (3) 各委員会活動を活性化する。
  - ・各委員会主管の研修会を充実する。
  - ・東北地区高P連・全国高P連各委員会活動を担う。
- (4) 広報紙コンクールに積極的に応募すると共に、審査会を充実する。
- (5) 広報活動を拡充する。
  - ・広報紙「つながり」（年2回発行）の内容を充実する。
  - ・リーフレットを新入生保護者に配布し、本連合会及びP T A活動の理解を深める。
  - ・本連合会ホームページ (<http://www.aomori-koupren.com/>) により各種情報を提供する。

### 2 単位P T A及び地区協議会活動を助成する。

- (1) 各地区協議会の研究活動に対する助成を行うと共に、連絡や連携を密にする。
- (2) 単位P T A会長会議を開催（年2回）し、諸課題について協議すると共に情報交換を深める。
- (3) 高校生の健全育成に取り組む活動を支援する。
- (4) 生徒の安全に関する保険等への団体加入を推進する。
  - ・全国高P連賠償責任補償制度、学生・子ども総合保険、高校生24時間総合保障制度の加入率向上に努める。
- (5) P T A活動の望ましい在り方について調査研究を行い、生徒数減等による組織縮小化に対する様々な方策を模索する。

### 3 関係機関や関連団体との連携を推進する。

- (1) 県教育委員会・県高等学校長協会等と連携し、教育環境における諸課題や進路対策等に積極的に取り組む。
- (2) 県高校定時制通信制教育振興会・私立高校保護者会連合会・特別支援学校P T Aに対して助成を行う。
- (3) 県教育委員会等主催による研修会へ積極的に参加する。
- (4) 教育環境改善促進のための各種情報収集を行う。

# 令和5年度 一般会計 予算 (案)

収入総額 15,334,000 円  
 支出総額 15,334,000 円  
 差引残額 0 円

## 1 収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	比較増減	備 考
会 費		6,421,000	6,690,500	△ 269,500	
内 訳	学校割	1,000,000	1,030,000	△ 30,000	
		0	0	0	40,000円×0校
		800,000	850,000	△ 50,000	25,000円×32校
		200,000	180,000	20,000	10,000円×20校
	会員割	5,421,000	5,660,500	△ 239,500	
	県立・全日制	4,728,000	4,848,000	△ 120,000	240円×19,700人
	私立・全日制	630,000	750,000	△ 120,000	150円×4,200人
定通・特別支援	63,000	62,500	500	50円×1,260人	
助 成 金		400,000	450,000	△ 50,000	安全互助会・ 全国高P連啓発活動費
繰 越 金		7,612,651	8,873,294	△ 1,260,643	
雑 収 入		349	206	143	
受取手数料		900,000	900,000	0	
内 訳	学生・こども総合保険	400,000	400,000	0	
	高校生24時間総合保障制度	500,000	500,000	0	
合 計		15,334,000	16,914,000	△ 1,580,000	

※学校割 (5月1日現在生徒数)

40,000円 (生徒数840人以上)  
 25,000円 (440≦生徒数<840)  
 10,000円 (生徒数440人未満)

定時制(北斗高校、尾上総合高校、八戸中央高校は除く)、特別支援学校、通信制、3学級未満又50人未満の学校は学校割を徴収しない。

## 2 支出の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	備 考
事業費	5,925,000	5,505,000	420,000	
助成費	225,000	225,000	0	私立保護者会連合会 150,000円、定通教育振興会 50,000円 特別支援学校PTA 25,000円
組織活動費	2,200,000	2,200,000	0	地区協議会 200,000円×6=1,200,000円 委員会等 1,000,000円
研修・行事費	1,897,000	800,000	1,097,000	県大会（五所川原大会）500,000円 全国大会（宮城大会オンライン参加費） 7,000円×71校=497,000円 諸研修会・会長会議等 900,000円
負担金	930,000	1,170,000	△ 240,000	全国高P連加盟費 560,000円、東北地区高P連 359,000円 青少年育成県民会議 6,000円、あおり教育の日 5,000円
表彰費	330,000	270,000	60,000	賞状（含む広報紙コンクール）245,000円 県高P連会長賞 85,000円
会報費	840,000	840,000	0	つながり 420,000円×2
運営費	5,450,000	5,380,000	70,000	
会議費	650,000	650,000	0	県内（役員会、総会等）180,000円 県外（東北・全国会議等）470,000円
旅費	2,000,000	2,000,000	0	県内各種会議等 600,000円 東北・全国会議等 1,400,000円
印刷費	360,000	300,000	60,000	総会要項、リーフレット、振込依頼書
事務費	400,000	400,000	0	事務用品、振込手数料
通信運搬費	260,000	260,000	0	宅配料、郵券
渉外費	200,000	200,000	0	各地区協議会行事、加盟校周年行事等
慶弔費	60,000	60,000	0	
人件費	1,350,000	1,350,000	0	職員給料・通勤手当・労働保険料
使用料	100,000	100,000	0	事務所光熱水費等
雑費	70,000	60,000	10,000	事務局諸費、税理士報酬
租税公課	120,000	120,000	0	
繰出金	2,000,000	2,000,000	0	特別会計へ
予備費	1,342,000	3,909,000	△ 2,567,000	
合計	15,334,000	16,914,000	△ 1,580,000	

## 令和5年度 特別会計 予算 (案)

収入総額 12,681,500 円  
 支出総額 12,681,500 円  
 差引残額 0 円

### 1 収入の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	備 考
繰 越 金	10,681,056	8,680,937	2,000,119	
繰 入 金	2,000,000	2,000,000	0	一般会計より
雑 収 入	444	563	△ 119	
合 計	12,681,500	10,681,500	2,000,000	

### 2 支出の部

項 目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	備 考
助 成 金	0	0	0	
特別支出金	0	0	0	
予 備 費	12,681,500	10,681,500	2,000,000	
合 計	12,681,500	10,681,500	2,000,000	

## 令和5年度 役員名簿（案）

令和4年度			令和5年度			備 考
役 職 名	氏 名	学校名	役 職 名	氏 名	学校名	
会 長	葛西 孝之	青 森	会 長	葛西 孝之		
副 会 長			副 会 長	高橋 尚裕	五所川原	次期会長予定
〃	柴田 福幸	青森中央	〃	柴田 福幸	青森中央	東青地区協議会長
〃	谷淵 孝太	弘前南	〃	羽賀 克順	弘前南	中南地区協議会長
〃	山田 知	八戸東	〃	河村 泰輔	八戸西	三八地区協議会長
〃	須藤 久輝	五所川原第一	〃	太田 心生	木 造	西北地区協議会長
〃	足澤 勝則	三沢商業	〃	太田 正幸	十和田工業	上十三地区協議会長
〃	佐藤 俊介	むつ工業	〃	濱田 大臣	むつ工業	下北むつ地区協議会長
〃	長内 修吾	青 森	〃	高橋 英樹	青 森	県高校長協会推薦
〃	清川 和幸	八戸東	〃	下山 敦史	木 造	〃 西北地区
〃	葛西由起子	五所川原第一	〃	森田 勝博	七 戸	〃 上十三地区
〃	向田 秀美	八学光星	〃	向田 秀美	八学光星	私立高校保護者会推薦
〃	藤 公晴	青森東	〃	蝦名由紀子	青森西	会長推薦
〃	石村 智樹	青森明の星	〃	石村 智樹	青森明の星	〃
理 事	三上 雅也	青森商業	理 事	田中 正也	青森商業	県高校長協会推薦
〃	白濱 卯	弘前南	〃	白濱 卯	弘前南	各地区1名
〃	明石 進	八工大第二	〃	黒坂 孝	八工大第二	
〃	島元 力	五所川原工科	〃	島元 力	五所川原工科	
〃	山口 吉彦	十和田西	〃	千葉 努	三 沢	
監 事	大向 裕子	名久井農業	監 事	黒滝 一雄	五所川原農林	西北地区協議会
〃	坂上 佳苗	北 斗	〃	坂上 佳苗	北 斗	県高校長協会推薦
健全育成委員長	中村美津緒	青森工業	健全育成委員長	中村美津緒	青森工業	東青地区協議会
進路対策委員長	佐々木長栄	尾上総合	進路対策委員長	長内 俊忠	尾上総合	中南地区協議会
調査広報委員長	下町三三夫	八戸工業	調査広報委員長	関合美絵子	八戸工業	三八地区協議会
研 修 委 員 長	笠井理嗟子	五所川原工科	研 修 委 員 長	奈良 真弓	五所川原	西北地区協議会
顧 問	田名部智之	前会長	顧 問	田名部智之		前会長

## 青森県高P連事務局

平成4年度			令和5年度			備 考
事 務 局 長	氏 名		事 務 局 長	氏 名		
事 務 局 長	千代谷 均		事 務 局 長	千代谷 均		安全互助会事務局長
事 務 局 次 長	原田 豊則		事 務 局 次 長	長尾 吉哲		安全互助会事務局次長
事 務 主 任	今 美智留		事 務 主 任	今 美智留		

〒030-0113 青森市第二問屋町4丁目11-6 計量検定グループ庁舎内

TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587

e-mail : akp017si@galaxy.ocn.ne.jp

<http://www.aomori-koupren.com/>

～ ヌ 毛 ～

A series of horizontal dotted lines for writing practice, spanning the width of the page.

# 資料

## 令和4年度 関係会議と出欠状況

No	月 日	会 議 名	場 所	会長	副会長	事務局
1	4月14日 木	全国産業教育フェア青森大会第1回実行委員会	県庁			○
2	4月22日 金	青森県新規学校卒業予定者就職問題連絡協議会	アラスカ			○
3	5月6日 金	令和5年新規高等学校卒業予定者に関する早期採用活動要請	ホテル青森			○
4	6月21日 火	青少年育成県民会議委員会・総会	アピオ青森			○
5	6月23日 木	青森県少年サポートネットワーク関係機関連絡会議	アピオ青森			○
6	8月23日 火	第22回青森県学校教育関係者合同懇談会（Web開催）	弘前学院大学			○
7	9月9日 金	健康寿命アップ推進会議	アップルバレス青森	○		
8	9月14日 水	R5県高P連五所川原大会第1回準備委員会	木造高校			○
9	9月16日 金	あおもり教育フォーラム	プラザマリユウ五所川原	○		
10	10月1日 土	八戸北高校創立60周年記念式典	八戸北高校		○	
11	10月1日 土	金木高校閉校記念式典	金木高校			○
12	10月6日 木	西北地区協議会研修会	プラザマリユウ五所川原			○
13	10月7日 金	青森商業高校創立120周年記念式典	青森商業高校			○
14	10月11日 火	第72回青森県定時制通信制生徒生活体験発表大会	尾上総合高校	○		
15	10月13日 木	安全安心まちづくり青森県民大会	リンクモア平安閣			○
16	10月15日 土	全国産業教育フェア青森大会開会式典	マエダアリーナ	○		
17	10月22日 土	六戸高校閉校式典	六戸高校		○	
18	11月2日 水	いじめ防止標語コンクール審査会	県庁			○
19	11月3日 木	深浦校舎閉校式典	深浦校舎		○	
20	11月8日 火	交通安全青森県民大会	リンクステーションホール青森			○
21	11月12日 土	十和田西高校閉校式典	十和田西高校		○	
22	11月19日 土	板柳高校閉校式典	板柳高校		○	
23	11月26日 土	五所川原農林高校120周年記念式典	五所川原農林高校		○	
24	1月25日 水	いじめ防止キャンペーンCM制作・放送業務委託企画コンペ	県庁			(会長推薦PTA会員)
25	1月28日 土	五所川原工業高校閉校記念式典	五所川原工業高校	○		
26	2月28日 火	青森県雇用推進本部会議	ホテル青森	○		
27	3月17日 金	青少年育成県民会議役員会	アピオ青森			○
28	3月24日 金	若年者就職支援施設一体的運営協議会	Zoom			○

### 東北高P連関係

- 5月10日（火） 第1回理事・総務委員合同会議（青森市）
- 6月7日（火） 東北高P連総会（青森市）第1回東北高P連各委員会
- 6月30日（木）～7月1日（金）  
東北高P連盛岡大会（盛岡市）
- 7月29日（金） 第1回総務委員会（盛岡市）
- 12月9日（金） 第2回総務委員会（盛岡市）
- 1月20日（金） 第2回理事・総務委員合同会議（盛岡市）  
東北高P第2・3回委員会 健全育成（青森市）・進路対策（秋田市）・調査広報（山形市）

### 全国高P連関係

- 6月25日（土） 定時総会（書面開催）
- 6月26日（日） 第1回健全育成委員会（Zoomでの開催）
- 8月25日（木）～26日（金）  
全国高P連石川大会
- 10月8日（土） 第2回健全育成委員会（東京）
- 10月9日（日） 全国会長・事務局長会議（東京）
- 2月4日（土） 全国会長・事務局長研修会・第3回健全育成委員会（東京）

### その他

- 青森県家庭教育支援推進協議会（健全育成委員長派遣）
- 青森県いじめ防止対策審議会（東青地区からPTA役員派遣）



# 令和5年度 青森県高等学校PTA連合会 年間行事予定表

## 青森県高等学校安全互助会

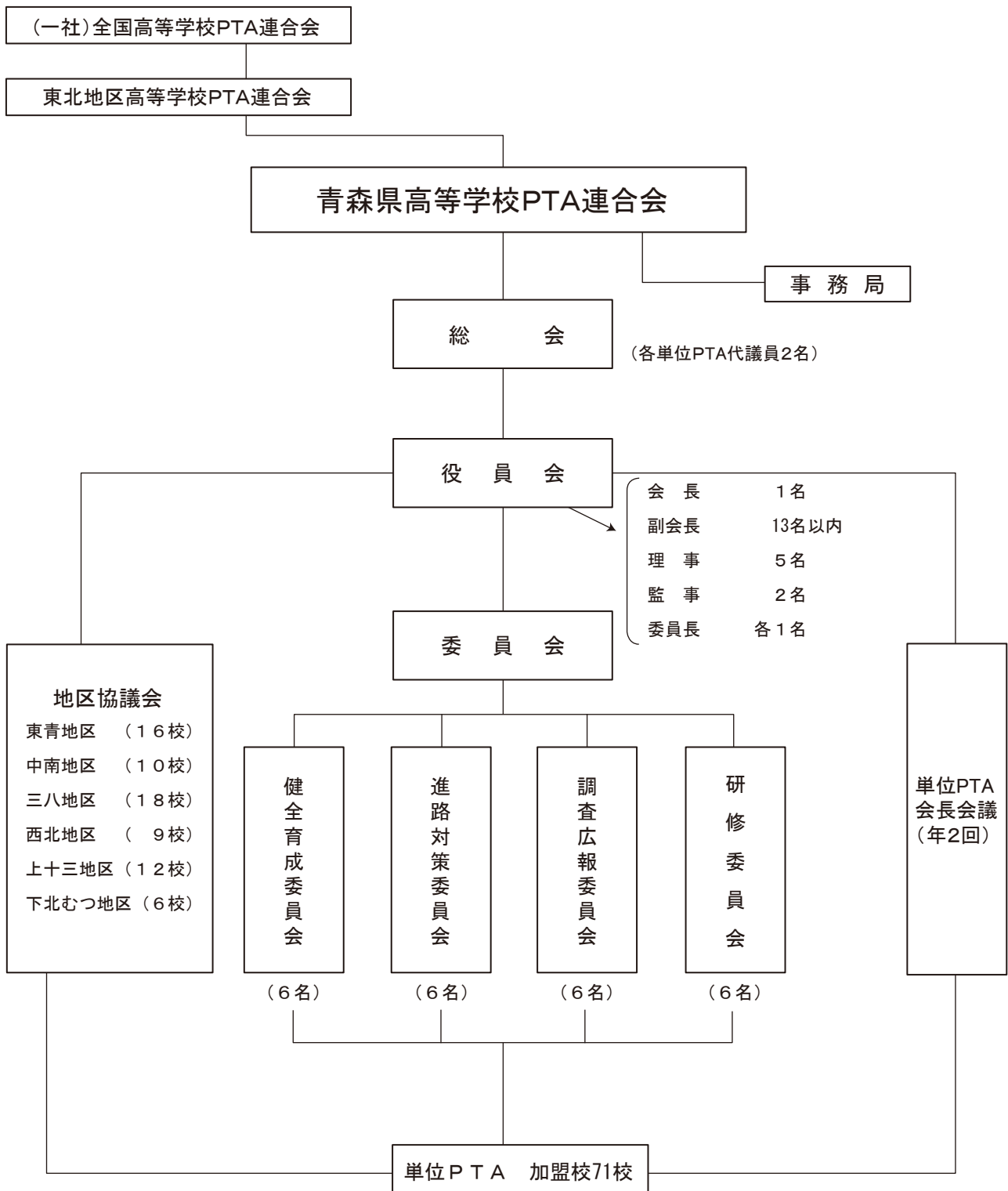
	4月	5月	6月	7月
青森県高P連	25 会務会計監査①	10 受賞者選考委・役員会① 16 調査広報委員会① 26 総会 (アップルパレス青森)	9 高P連五所川原大会 (オルテンシア) 27 広報紙づくり研修会 30 研修・進路・健全・ 調査合同委員会	12 つながり98号発行 14 役員会② (アップルパレス青森) 26 研修委員会② 健全育成委員会②
東北高P		12 理事・総務委員 合同会議①(盛岡市)	14 東北高P連総会 (盛岡市)	6,7 東北大会(福島市) 28 総務委員会①(福島市)
全国高P			24,25 全国高P連総会 (TKPガーデンシティ)	
県安全互助会	25 会務会計監査①		1 理事会(137) 16 評議員会 4 年度実績報告	12 互助会だより60号発行 24 全国役員会(大宮市)

	8月	9月	10月	11月
青森県高P連		6 進路対策委員会② 22 単P会長会議① (十和田市) 26 健全・研修合同研修会	11 調査広報委員会② 26 会務会計監査②	8 進路指導研修会 17 役員会③
東北高P		1 健全育成委員会 (青森市)	各委員会(進路:秋田県、 調査:山形県)	22 健全育成委員会 (青森市)
全国高P	24,25 全国宮城大会 (仙台市)	30 会長・事務局長研修会 (新大阪ブルックビル)	1 会長・事務局長研修会 (新大阪ブルックビル)	
県安全互助会			26 会務会計監査②	2 理事会(138)

	12月	1月	2月	3月
青森県高P連	13 つながり99号発行	12 調査広報委員会③ (アップルパレス青森) 24 健全育成・進路対策・ 研修合同委員会	9 役員会④ 9 単P会長会議② (アップルパレス青森)	11 リーフレット発行
東北高P	8 総務委員会②(福島市) (進路:秋田県)	19,20 理事・総務委員 合同会議②(福島市)	委員会(調査:山形県)	
全国高P			3,4 会長・事務局長研修会 (東京大学伊藤謝恩ホール)	
県安全互助会	6 全国総会・研究大会 (鹿児島市) 13 互助会だより61号発行		21 理事会(139)	11 リーフレット発行 15 評議員会②

※ 県高P連各委員会及び諸研修会等、役員会 (於: 県総合社会教育センター・アップルパレス青森)  
 県高P連・県高校安全互助会会計監査 (於: 事務局)  
 県高校安全互助会理事会、評議員会 (於: 県総合社会教育センター・アップルパレス青森)

# 令和5年度 青森県高等学校PTA連合会 組織図



# 委員会名簿

## 令和4年度

### 健全育成委員会

役名	氏名	所属校
委員長	中村 美津緒	青森工業
委員	棟方 省吾	黒石
委員	的場 由紀子	八戸東
委員	佐藤 美和子	五所川原商業
委員	斗沢 貴光	三沢商業
事務局長	奈良 研一	青森工業

### 進路対策委員会

役名	氏名	所属校
委員長	佐々木 長栄	尾上総合
委員	嶋田 菜緒子	青森商業
委員	安江 千恵子	八戸聖ウルスラ
委員	佐々木 真	五所川原農林
委員	野中 貴健	むつ工業
事務局長	佐藤 博志	尾上総合

### 調査広報委員会

役名	氏名	所属校
委員長	下町 三三夫	八戸工業
委員	神 康子	青森中央
委員	木村 美千代	弘前中央
委員	秋元 紅香	五所川原
委員	清川 優子	八学野辺地西
事務局長	田端 佐佳士	八戸工業

### 研修委員会

役名	氏名	所属校
委員長	笠井 理嗟子	五所工業・工科
委員	鳴海 貴子	青森
委員	工藤 啓子	弘前南
委員	藤井 小巻	八戸東
委員	加藤 文丈	大湊
事務局長	高松 淳也	五所工業・工科

## 令和5年度

### 健全育成委員会

役名	氏名	所属校
委員長	中村 美津緒	青森工業
委員	葛西 眞智子	弘前工業
委員	奥 光幸	八戸西
委員	白崎 春樹	五所川原農林
委員	木村 理	大湊
事務局長	奈良 研一	青森工業

### 進路対策委員会

役名	氏名	所属校
委員長	長内 俊忠	尾上総合
委員	大水 孝良	青森商業
委員	秋山 直仁	八戸聖ウルスラ
委員	竹内 由佳子	五所川原第一
委員	野々宮 美弥子	三沢
事務局長	小野 寿夫	尾上総合

### 調査広報委員会

役名	氏名	所属校
委員長	関合 美絵子	八戸工業
委員	神 康子	青森中央
委員	大山 悠子	弘前中央
委員	成田 豊	五所川原商業
委員	宮古 秀樹	田名部
事務局長	田端 佐佳士	八戸工業

### 研修委員会

役名	氏名	所属校
委員長	奈良 真弓	五所川原
委員	小野寺 智恵子	青森
委員	對馬 明宏	弘前南
委員	清水 真弓	八戸西
委員	気田 賢明	十和田工業
事務局長	川口 智	五所川原

## 令和4年度・令和5年度 単位PTA会長一覧

学 校 名	令和4年度	令和5年度
青 森	葛西 孝之	工藤 史子
青 森 西	小野 友也	蝦名由紀子
青 森 東	藤 公晴	外崎 浩司
青 森 北	木村 大	半田さくら
青 森 南	山口由美子	泉 夏樹
青森中央	柴田 福幸	柴田 福幸
北 斗	一戸 和紀	一戸 和紀
浪 岡	金田 緑	森島 利佳
青森工業	川越 隆雄	中村美津緒
青森工業（定時制）	津島 夕希	境 智恵子
青森商業	八桁 裕介	小島 憲悟
青森明の星	石村 智樹	石村 智樹
県 立 盲	今 隆範	今 隆範
青 森 聾	中美 寿子	工藤 正毅
青森第二養護	岩間 直子	小笠原大倫
青森第二高等養護	藤田 珠美	佐野 幸子
弘 前	三浦 真介	三浦 真介
弘前中央	花田 一男	高松 尚子
弘 前 南	谷淵 孝太	羽賀 克順
黒 石	石澤枝美子	鎌田 宏祐

学 校 名	令和4年度	令和5年度
柏木農業	一戸 連喜	三上 順司
弘前工業	浜田 真悦	唐牛千栄子
弘前工業（定時制）	柴田美智子	伊藤 孝弘
弘前実業	藤林 美保	斎藤 浩規
弘 前 東	佐藤 希	福士亜希子
尾上総合	佐々木長栄	長内 俊忠
八 戸	石橋 伸之	石橋 伸之
八 戸 東	山田 知	鈴木 隆也
八 戸 北	石丸 俊浩	鈴木 修
八 戸 西	河村 泰輔	河村 泰輔
八戸中央	松坂有佳子	山本 徳彦
三 戸	新井田康史	新井田康史
名久井農業	大向 裕子	大向 裕子
八戸水産	金屋 富明	中村 重昭
八戸工業	中田 雄士	加賀 辰律
八戸工業（定時制）	長澤 夏子	三浦 良太
八戸商業	地代所友子	川村 晋也
千葉学園	上野 裕佳	上野 裕佳
八戸聖ウルスラ学院	源 明	源 明
八工大第一	田名部智之	田名部智之

学 校 名	令和4年度	令和5年度
八工大第二	小泉 輝美	佐藤 拓也
八戸学院光星	西塚 敏幸	西塚 敏幸
向 陵	佐々木礼子	佐々木礼子
八戸高等支援	松橋 秀記	松橋 秀記
木 造	渡邊 欣弥	太田 心生
木造深浦校舎	斉藤 伸吾	
鱈ヶ沢	高橋 俊一	高橋 俊一
五所川原	中畑 昌樹	高橋 尚裕
五所川原(定時制)	三國真由美	奥瀬美智子
板 柳	三浦 和馬	
金 木	松澤 充	
鶴 田	藤田 重彦	
五所川原農林	佐々木 真	黒滝 一雄
五所川原工科	和田 祐治	和田 祐治
五所川原第一	須藤 久輝	須藤 久輝
五所川原商業	長谷川香湖	野上 淳一
森田養護	伊藤 栄治	伊藤 栄治
野 辺 地	千葉 真樹	村木 亜弓
七 戸	中畑 一	中畑 一

学 校 名	令和4年度	令和5年度
六 戸	石原麻里母	
六ヶ所	中嶋 和行	中嶋 和行
三 本 木	中村 聖吾	中村 聖吾
十和田西	山端美樹子	
三 沢	坂岡 敏行	根岸 貴之
三 沢(定時制)	中嶋 世仁	中嶋 世仁
百 石	武石真奈美	吉田 健志
三本木農業恵拓	岡沼 剛士	小笠原裕也
十和田工業	蛭澤 康之	太田 正幸
三沢商業	足澤 勝則	田嶋 享
八戸学院野辺地西	鈴木かく子	鈴木かく子
七戸養護	櫻田 亮宏	櫻田 亮宏
田 名 部	大潤 聡	辻 雅也
田 名 部(定時制)	松本 勇一	山本 時子
大 湊	川村 健	種澤 博之
大 間	菊池 佑輔	東出 節男
むつ工業	佐藤 俊介	濱田 大臣
むつ養護	大見 竜人	大見 竜人

# 令和5年度 受賞候補者一覧

(敬称略)

No.	学 校 名	感 謝 状	表 彰 状	感 謝 状 (退任校長)	表 彰 状 (渉外主任)
1	青 森	葛 西 孝 之		長 内 修 吾	川 崎 淳 平
2	青 森 西	小 野 友 也		下川原 堅 藏	三 浦 洋 昭
3	青 森 東	藤 公 晴		和 久 秀 樹	
4	青 森 北	木 村 大			長谷川 均
5	青 森 南	山 口 由美子			
6	青森中央			吉 澤 郁	
7	北 斗				曾 根 昭 三
8	浪 岡	金 田 緑			
9	青森工業	川 越 隆 雄			
10	青森工業(定時制)	津 島 夕 希			
11	青森商業	八 桁 裕 介		三 上 雅 也	
12	青森明の星				
13	県 立 盲				
14	青 森 聾				
15	青森第二養護	岩 間 直 子			
16	青森第二高等養護	藤 田 珠 美		奈良岡 守	
17	弘 前				
18	弘前中央	花 田 一 男			
19	弘 前 南	谷 淵 孝 太	工 藤 啓 子		齊 藤 聖 一
20	黒 石	石 澤 枝美子			
21	柏木農業	一 戸 連 喜			
22	弘前工業	浜 田 真 悦			
23	弘前工業(定時制)				
24	弘前実業	藤 林 美 保			
25	弘 前 東	佐 藤 希			
26	尾上総合	佐々木 長 栄			
27	八 戸				
28	八 戸 東	山 田 知	的 場 由紀子		
29	八 戸 北	石 丸 俊 浩			高 谷 浩 子
30	八 戸 西		山 澤 知 里	渡 辺 学	鳴 海 幹 也
31	八戸中央	松 坂 有佳子		吉 田 繁 徳	
32	三 戸				
33	名久井農業				
34	八戸水産	金 屋 富 明			
35	八戸工業	中 田 雄 士	下 町 三三夫		
36	八戸工業(定時制)	長 澤 夏 子			
37	八戸商業	地代所 友 子	大 野 亜希子		
38	千葉学園		高 坂 邦 彦		
39	八戸聖ウルスラ学院				
40	八戸工業大学第一		金 本 幸 介		
41	八戸工業大学第二	小 泉 輝 美	柴 田 一 則	明 石 進	
42	八戸学院光星		村 山 亜矢子		
43	向 陵				
44	八戸高等支援			大 崎 光 幸	
45	木 造	渡 邊 欣 弥		大 瀬 雅 生	
46	木 造深浦校舎	斉 藤 伸 吾		大 瀬 雅 生	
47	鱒ヶ沢				
48	五所川原		秋 元 紅 香	隅 田 佳 文	

No.	学 校 名	感 謝 状	表 彰 状	感 謝 状 (退任校長)	表 彰 状 (涉外主任)
49	五所川原 (定時制)	三 國 真由美		隅 田 佳 文	
50	板 柳	三 浦 和 馬	田 中 幹		
51	金 木	松 澤 充	山 下 希		
52	鶴 田	藤 田 重 彦			白 濱 聡
53	五所川原農林	佐々木 真		工 藤 清 寿	
54	五所川原工業・工科		笠 井 理 嵯子 和 田 祐 治		
55	五所川原第一		岩 田 耕 一		
56	五所川原商業	長谷川 香 湖	佐 藤 美和子		
57	森田養護				
58	野 辺 地	千 葉 真 樹			
59	七 戸				小笠原 辰 実
60	六 戸	石 原 麻里母			川 口 友 子
61	六ヶ所			川 代 由美子	
62	三 本 木				
63	十和田西	山 端 美樹子	小笠原 真貴子	山 口 吉 彦	栗 村 通
64	三 沢	坂 岡 敏 行			前 田 淳 一
65	三 沢 (定時制)				
66	百 石	武 石 真奈美			
67	三本木農業・農業恵拓	岡 沼 剛 士	中 川 泰 宏		
68	十和田工業	蛭 澤 康 之			
69	三沢商業	足 澤 勝 則			田 中 重 明
70	八戸学院野辺地西				
71	七戸養護				
72	田 名 部	大 澗 聡	古 里 直 子		
73	田 名 部 (定時制)				
74	大 湊	川 村 健			
75	大 間	菊 池 佑 輔	笹 谷 貴 志		
76	むつ工業	佐 藤 俊 介			
77	県 連		原 田 豊 則		

	氏 名	学 校 名	推 薦 理 由
東北地区感謝状(候補)	佐々木 長 栄	尾上総合	県連進路対策委員長、東北地区代議員
	下 町 三三夫	八戸工業	県連調査広報委員長、東北地区代議員
東北地区表彰状(候補)	谷 淵 孝 太	弘前南	中南地区協議会長、県連副会長
	山 田 知	八戸東	三八地区協議会長、県連副会長
	須 藤 久 輝	五所川原第一	西北地区協議会長、県連副会長
	足 澤 勝 則	三沢商業	上十三地区協議会長、県連副会長
	佐 藤 俊 介	むつ工業	下北むつ地区協議会長、県連副会長
	藤 公 晴	青森東	県連副会長
	笠 井 理 嵯子	五所川原工業	県連研修委員長
	原 田 豊 則	県連	事務局次長
全国表彰(候補)	原 田 豊 則	県連	事務局次長

# 各地区協議会担当ローテーション

## 1) 青森県高P連会長

年度	東青地区	中南地区	三八地区	西北地区	上十三地区	下北むつ地区
3			八工大第一			
4	青森					
5	青森					
6				五所川原		
7				五所川原		
8						
9						
10						
11						

## 2) 地区協議会事務局 網かけは県大会実施地区（網かけ3・9年度は東北大会）及び大会事務局校

年度	東青地区	中南地区	三八地区	西北地区	上十三地区	下北むつ地区
3	青森南	弘前実業	八戸東	五所川原農林	三沢商業	田名部
4	青森中央	弘前南	八戸東	五所川原第一	三沢商業	むつ工
5	青森中央	弘前南	八戸西	木造	十和田工業	むつ工
6	青森商業	尾上総合	八戸西	五所川原工科	十和田工業	田名部
7	青森商業	尾上総合	八戸商業	五所川原	三沢	田名部
8		弘前中央	八戸商業	五所川原商業	三沢	
9		弘前中央		五所川原農林	三本木	

## 3) 健全育成委員会 網かけは委員長地区及び担当校

年度	東青地区	中南地区	三八地区	西北地区	上十三地区	下北むつ地区
3	青森東	東奥義塾	八戸東	五所川原		田名部
4	青森工業	黒石	八戸東	五所川原商業	三沢商業	
5	青森工業	弘前工業	八戸西	五所川原農林		大湊
6	青森	弘前東	八戸西	五所川原第一	十和田工業	
7	青森	柏木農業	八戸商業	木造		
8		弘前実業	八戸商業	五所川原工科	三沢	
9				五所川原		

## 4) 進路対策委員会 網かけは委員長地区及び担当校

年度	東青地区	中南地区	三八地区	西北地区	上十三地区	下北むつ地区
3	青森中央	弘前中央	八戸商業	五所川原商業	六ヶ所	
4	青森商業	尾上総合	ウルスラ	五所川原農林		むつ工
5	青森商業	尾上総合	ウルスラ	五所川原第一	三沢	
6	青森西	弘前中央	三戸	木造		
7	青森西	弘前中央	三戸	五所川原工科		
8		弘前	八戸工大	五所川原		
9				五所川原商業		

## 5) 調査広報委員会 網かけは委員長地区及び担当校

年度	東青地区	中南地区	三八地区	西北地区	上十三地区	下北むつ地区
3	青森南	弘前南	名久井農業	五所川原工業		大間
4	青森中央	弘前中央	八戸工業	五所川原	八学野辺地西	
5	青森中央	弘前中央	八戸工業	五所川原商業		田名部
6	青森商業	弘前	八戸商業	五所川原農林	三沢商業	
7	青森商業	弘前	八戸聖ウルスラ	五所川原第一		
8		黒石	八戸聖ウルスラ	木造		
9				五所川原工科		



6) 研修委員会 網かけは委員長地区及び担当校

年度	東青地区	中南地区	三八地区	西北地区	上十三地区	下北むつ地区
3	浪岡	弘前実業	八戸東	木造	三沢商業	
4	青森	弘前南	八戸東	五所川原工業		大湊
5	青森	弘前南	八戸西	五所川原	十和田工業	
6	青森北	尾上総合	八戸西	五所川原商業	十和田工業	
7	青森北	尾上総合	八戸商業	五所川原農林		
8		弘前中央	八戸商業	五所川原第一		
9				木造	三本木	

7) 監事 網かけは選出地区及び担当校

年度	東青地区	中南地区	三八地区	西北地区	上十三地区	下北むつ地区
3	青森 明の星					
4			名久井農業			
5				五所川原農林		
6					野辺地	
7						
8		柏木農業				
9						

8) 県大会発表 網かけは発表地区及び担当校

年度	東青地区	中南地区	三八地区	西北地区	上十三地区	下北むつ地区
3		東北地区大会が青森県開催のため発表はない				
4		弘前南		五所川原第一	六ヶ所	
5	青森商業		名久井農業			大間
6	青森西		八戸西		三沢商業	
7						
8						むつ工
9		東北地区大会が青森県開催のため発表はない				

9) 東北大会発表地区及び担当校

年度	東青地区	中南地区	三八地区	西北地区	上十三地区	下北むつ地区
3		弘前実業				
4				五所川原第一		
5			名久井農業			
6	青森西					
7						
8						むつ工
9						

東北大会（3青森県、4岩手県、**5福島県**、6山形県 7宮城県 8秋田県 9青森県）  
 全国大会（3島根県、4石川県、**5宮城県**、6茨城県 7東海 8九州 9近畿）

## 令和4年度 東青地区協議会 活動報告

期 日	内 容	場 所	担当校
令和4年 5月13日（金）	県高P連東青地区協議会総会（18名） 県高P連東青地区協議会研修委員会第1回理事会（中止） 県高P連東青地区協議会健全育成委員会第1回理事会（中止） 歓送迎会（中止）	青森南高校	浪岡 （研修） 青森東 （健全） 青森南 （事務局）
7月20日（水）	東青地区協議会健全育成・研修委員会合同研修旅行（38名） 七戸町立鷹山宇一記念美術館（GOMA展） ・金子ファーム（昼食）	七戸町	青森 （研修）
8月2日（火） ～6日（土）	東青地区協健全育成委員会ねぶた祭巡視 18：30～20：00（延べ16名）	ねぶた巡回 コース	青森工業 （健全）
8月中	東青地区協健全育成委員会第2回理事会（中止） ねぶた祭り巡視反省会（中止）	/	青森工業 （健全）
10月26日（水）	東青地区研修委員会研修会（申込29名） 『節税しながら資産を形成する保護者の金融教育 ～知ることからはじめよう～』 (株)プログレアホールディングス・(株)青森銀行・(株)みちのく銀行	オンライン （各高校）	青森 （研修）
11月18日（金）	東青地区協議会研修会（23名） 『かしこい消費者になろう～安心安全な生活を送るために～』 青森県消費生活センター（教育啓発課3名）	アップルパレス 青森	青森西 （担当）
令和5年 2月22日（水）	協議会だより《第40号》発行	/	青森中央 （事務局）
3月17日（金）	県高P連東青地区協議会総括会（22名） 県高P連東青地区協議会研修・委員会理事会（書面表決） 県高P連東青地区協議会健全育成委員会理事会（書面表決） 懇親会（中止）	青森県社会 教育センター	青森中央 （事務局）

## 令和4年度 中南地区協議会 活動報告

期 日	内 容	場 所
5月9日（月）	第1回会長・副会長会議 第1回役員会 案件 令和4年度総会について (1) 令和3年度 会務報告 (2) 令和3年度 会計監査報告 (3) 令和3年度会計決算報告 (4) 令和4年度 事業計画（案） (5) 令和4年度 会計予算（案） (6) 役員改選・役割分担 (7) 会則審議 (8) その他	弘前南高校
5月13日（金）	総会 案件 (1) 令和3年度 会務報告 (2) 令和3年度 会計監査報告 (3) 令和3年度会計決算報告 (4) 令和4年度 事業計画（案） (5) 令和4年度 会計予算（案） (6) 役員改選・役割分担 (7) 会則審議 (8) その他	弘前パークホテル
11月1日（火）	第2回会長・副会長会議 第2回役員会 案件 (1) 県高P連中南地区協議会「研修会」について (2) 県高P連中南地区協議会「会報」について (3) その他	弘前南高校
1月19日（木）	「研修会」 講師 第39普通科連隊長兼弘前駐屯地司令 1等陸佐 天内明弘 氏 演題 『「国家・国民を守る」というやりがい』	弘前パークホテル
3月1日（水）	「会報」第40号発行	各校へ配布

## 令和4年度 三八地区協議会 活動報告

期 日	内 容	場 所
4月20日（水）	第1回正・副会長会議（担当：八戸東高校 参加者：8名） ・総会実施の可否について ・事業計画及び予算案について ・総会資料について ・令和4年度県高P連三八大会実施の可否について ・その他	八戸東高校
5月13日（金）	役員会（担当：八戸東高校） ・総会付議事項について ・その他  ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い開催中止	
5月13日（金）	総会・情報交換会（担当：八戸東高校） 総会 ・令和3年度庶務報告 ・令和3年度会計監査報告・決算報告 ・令和4年度事業計画（案）審議 ・令和4年度予算（案）審議 ・役員改選 情報交換会  ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、総会は書面表決により開催。情報交換会は中止	
7月6日（水）	第2回正・副会長会議（担当：八戸東高校 参加者：8名） ・合同研修会について	八戸東高校
9月8日（木）	第3回正・副会長会議（担当：八戸東高校 参加者：8名） ・合同研修会の進行と役割分担等最終確認 ・その他	八戸プラザホテル
9月8日（木）	研修、健全育成委員会合同研修会 （担当：八戸東高校 参加者：53名） 講師：日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリテーター 津島弘美 氏 演題：『怒りの仕組みや感情のコントロール法』	八戸プラザホテル
1月18日（水）	第4回正・副会長会議（担当：八戸東高校） ・報告会について ・その他  ※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い開催中止	八戸東高校
2月15日（水）	第5回正・副会長会議（担当：八戸東高校参加者：10名） ・報告会の進行と役割分担等最終確認 ・その他	八戸プラザホテル
2月15日（水）	報告会（担当：八戸東高校 参加者：63名） 活動報告会 ・健全育成委員会活動報告 ・研修委員会活動報告 ・各校PTA活動報告・質疑応答	八戸プラザホテル

## 令和4年度 西北地区協議会 活動報告

期 日	内 容	場 所
5月6日（金）	<p>○総会            担当：五所川原農林高校 出席者：33名</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和3年度事業報告・各委員会活動報告</li> <li>(2) 監査報告</li> <li>(3) 令和3年度収支決算報告・各委員会収支報告</li> <li>(4) 会則審議</li> <li>(5) 令和4年度事業計画（案）審議</li> <li>(6) 令和4年度予算（案）審議</li> <li>(7) 役員改選</li> <li>(8) 地区協議会ローテーション</li> <li>(9) その他</li> </ol>	プラザマリユウ 五所川原
7月8日（金）	<p>○第1回役員会            担当：五所川原第一高校 出席者：27名</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和4年度事業計画</li> <li>(2) 令和4年度予算</li> <li>(3) 各委員会活動計画</li> <li>(4) 当番校ローテーション</li> <li>(5) 県高P連委員会報告</li> <li>(6) その他</li> </ol>	五所川原第一高校
10月6日（木）	<p>○研修会            担当：五所川原工業・工科高校 出席者：42名            演題：子供たちの力を発揮させるために            講師：三上浩 氏</p>	プラザマリユウ 五所川原
12月16日（金）	<p>○第2回役員会            担当：五所川原第一高校 出席者：33名</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和4年度事業中間報告</li> <li>(2) 令和4年度収支中間報告</li> <li>(3) 各委員会活動中間報告</li> <li>(4) その他</li> </ol>	五所川原第一高校
3月10日（金）	<p>○第3回役員会            担当：五所川原第一高校 出席者：25名</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和4年度事業中間報告</li> <li>(2) 令和4年度収支中間報告</li> <li>(3) 各委員会活動報告</li> <li>(4) 令和5年度事業計画（案）</li> <li>(5) 令和5年度予算（案）</li> <li>(6) 地区協議会ローテーション</li> <li>(7) 役員改選</li> <li>(8) 功労者表彰推薦について</li> <li>(9) その他</li> </ol>	プラザマリユウ 五所川原

## 令和4年度 上十三地区協議会 活動報告

期 日	内 容	場 所
4月11日（月） 4月13日（水）	地区協議会 会計監査	三沢商業高校
4月28日（木）	地区協議会 理事会（参加者22名） 審議事項 ・令和4年度地区協議会総会に付する議案の審議 ・その他	三沢商業高校
5月	地区協議会 総会（開催中止のため書面決議） ・表彰者について ・令和3年度事業報告、監査報告、決算報告 ・令和4年度事業計画（案）、予算（案） ・役員改選 ・事務局ローテーション確認	
	情報交換会（開催中止）	
8月	地区協議会 理事会（開催せず書面決議） ・合同研修会実施の可否について	
11月	地区協議会 健全育成・研修合同委員会研修会（開催中止） 地区協議会 理事会（開催せず書面決議） ・「研修だより」の発行について	
2月24日（金）	地区協議会 広報紙「協議会だより」発行	

## 令和4年度 下北むつ地区協議会 活動報告

期 日	内 容	会 場
4月26日（火）	令和3年度会計監査 下北むつ地区協議会会長会議 （担当：田名部高校） 内容 総会に向けて	田名部高校
5月13日（金）	下北むつ地区協議会総会 （担当：田名部高校） 令和3年度事業報告 令和3年度監査報告 令和3年度決算報告 令和4年度事業計画（案） 令和4年度予算（案） 担当校ローテーション 役員改選	海老川コミュニティーセンター ※開催中止（書面審議）
11月2日（水）	第1回下北むつ地区協議会研修会 （担当：大湊高校 参加者30名） 内容「地域の防災を考える」 講師 大湊高校 南澤英夫 氏	下北文化会館
令和5年 2月3日（金）	第2回下北むつ地区協議会研修会 （担当：大間高校 参加者29名） 内容「子どもの可能性を引き出すコーチング」 講師 コーチングオフィス代表 平野順子 氏	むつ来さまい館

# 青森県高等学校PTA連合会会則

## 第1章 総 則

(名称及び事務局所在地)

第1条 この会は、青森県高等学校PTA連合会と称し、事務局を青森市第二問屋町4丁目11-6計量検定グループ庁舎内に置く。

(構 成)

第2条 この会は、この会の目的に賛同して入会する青森県内の高等学校PTA、特別支援学校PTA並びに定時制通信制教育振興会以下「単位PTA」という。の会員をもって構成する。

(目 的)

第3条 この会は、青森県内の単位PTAの連絡提携を密にして、単位PTAの発展と教育の振興を図ることを目的とする。

(事 業)

第4条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 各単位PTA相互の連絡提携
- (2) 高等学校教育振興に関する調査研究
- (3) 高等学校生徒の健全育成
- (4) 教育・行政機関との連携並びに教育諸団体との連絡及び関係機関への建議
- (5) その他、目的達成に必要な事業

## 第2章 役 員

(役員会の構成と選任)

第5条 この会に次の役員を置く。その任期を1年とし、再任を妨げない。ただし、会長については、任期6年を超えることはできない。また、補欠による役員の任期は、前任者の残任期間とする。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 13名以内
- (3) 理 事 5名
- (4) 監 事 2名
- (5) 委員長 各1名

2 役員の選出については、別に役員選任規程をもって定める。

(役員の仕事)

第6条 役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 会長はこの会を代表し、会務を統理する。
- (2) 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 理事は会務の運営に当る。
- (4) 監事は会務の執行及び会計を監査する。
- (5) 委員長は委員会を統括する。

## 第3章 機 関

(総会の構成及び招集)

第7条 総会は、代議員によって構成される。

- 2 総会は、役員会の決定により会長が招集する。
- 3 総会は、通常毎年5月に開催する。ただし、会長が必要と認めるとき及び役員の過半数の要求があったときは、臨時総会を開催する。
- 4 代議員は、各単位PTA毎に2名(保護者代表1、

教職員代表1)とする。

(総会付議事項)

第8条 総会は、次の事項を審議決定する。

- (1) 会則の改廃
- (2) 事業計画及び予算の承認
- (3) 事業報告及び決算の承認
- (4) 会費の改訂に関する事項
- (5) 役員の選任に関する事項
- (6) その他、役員会において必要と認められた事項

(総会の定足数及び表決)

第9条 総会は、代議員の2分の1以上の出席をもって成立し、会議の議決は出席者の過半数による。ただし、委任状提出者は出席したものとみなす。

(県 大 会)

第10条 この会は、毎年1回県大会を開催する。ただし、全国大会や東北大会が本県で開催される場合を除く。

2 県大会は、各単位PTAの会員によって構成され、この会の目的遂行のために次の事項を研究協議する。

- (1) 会務及び事業
- (2) 各単位PTAより提出された協議題

3 県大会で表彰を行う。ただし、県大会が行われない場合は総会において行う。

(役員会の招集)

第11条 役員会は、年4回会長が招集する。ただし、必要がある場合は会長が招集する。

(役員会付議事項)

第12条 役員会は、次の事項を審議する。

- (1) 事業計画
- (2) 予算及び決算
- (3) 総会に付議すべき事項
- (4) その他、会務運営に必要な事項

(役員会の定足数及び表決)

第13条 役員会は、役員2分の1以上の出席をもって成立し、会議の議決は出席者の過半数による。

(単位PTA会長会議)

第14条 単位PTA会長会議は、本会に加盟する単位PTA会長等をもって構成し、会長相互の情報交換及び研修を深めるため、年2回開催する。

(地区協議会)

第15条 この会に地区協議会を置く。地区の区分は次のとおりとする。

- (1) 東青地区
- (2) 中南地区
- (3) 三八地区
- (4) 西北地区
- (5) 上十三地区
- (6) 下北むつ地区

2 地区協議会の会則は、各地区において定める。



3 地区協議会長は、各地区で選出する。

(委員会)

第16条 この会に次の委員会を置く。

- (1) 健全育成委員会
- (2) 進路対策委員会
- (3) 調査広報委員会
- (4) 研修委員会

2 委員会は、委員会規程により運営する。

3 総会において特に必要があると認められた場合は、特別委員会を置くことができる。

#### 第4章 会 計

(経 費)

第17条 この会の経費は、会費その他の収入をもって支弁する。

(会 費)

第18条 この会の会費は、総会において決定し、加盟する各単位P T Aが負担し、毎年6月末日までに納入する。

(会計年度)

第19条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月末日に終る。

#### 第5章 事 務 局

(事務局)

第20条 この会に事務局を置く。

2 事務局長及び事務職員の任免は、役員会の承認を得て会長がこれを行う。

3 事務局は、事務局諸規程により運営する。

#### 第6章 雑 則

(軽易な変更)

第21条 総会の議決を経た事業計画及び収支予算のうち、軽易な変更は役員会において決定することができる。

(顧 問)

第22条 この会に顧問を置くことができる。

2 顧問は、会長が役員会の同意を得て委嘱する。

3 顧問は、会長の要請により本会会議に出席し、会務について意見を述べることができる。

4 顧問の任期は1年とし、再任を妨げないものとする。

付 則

この会則は、昭和58年6月8日から施行する。

昭和60年6月6日改正

昭和62年6月4日改正

昭和63年6月16日改正

平成元年6月15日改正

平成3年6月13日改正

平成4年6月11日改正

平成5年6月10日改正

平成6年6月10日改正

平成7年5月30日改正

平成8年5月30日改正

平成10年2月26日改正

平成13年5月29日改正

平成16年2月12日改正

平成17年5月27日改正

平成18年5月30日改正

平成19年5月29日改正

平成21年5月29日改正

平成23年5月27日改正

平成24年5月25日改正

平成27年5月29日改正

平成29年5月26日改正

## 青森県高等学校P T A連合会 役員選任規程

(総 則)

第1条 青森県高等学校P T A連合会（以下「本会」という。）会則第5条2項の定めに基づいて、本会役員選任に必要な事項を定める。

(会長、副会長の選任)

第2条 会長は、役員会で候補者に選出され、総会において選任する。

2 副会長は各地区協議会長6名、私立高等学校保護者会連合会の推薦する者1名、県高等学校長協会の推薦する校長3名及び会長の推薦する者3名以内をもって充て、総会で承認を受けるものとする。

(理事の選任)

第3条 理事は県高等学校長協会が推薦する校長5名が充たる。

(監事の選任)

第4条 監事については、当該年度県大会開催地区より1名、県高等学校長協会の推薦による者1名をもって充て、総会で承認を受けるものとする。

(委員長を選出)

第5条 委員長は各委員会で選出する。

(役員の被選資格)

第6条 役員は、県高等学校長協会の推薦を受けた者を除き、現にその子が加盟校に在籍中のP T A会員であることを要する。ただし、役員会から要請があった場合は、その限りではない。

(派遣役員)

第7条 本会から、東北地区高等学校P T A連合会理事1名（本会会長）並びに代議員4名（健全育成・進路対策・調査広報委員長と本会事務局長）を役員会の議を経て派遣する。

2 その他、関係団体の役員となるときは、前項の定めに基づき。

3 ただし、前項の定めによらず、本会を代表する役員を派遣することができる。

(役員補充選任)

第8条 本会の役員に欠員が生じたときは、補充選任する。ただし、欠員のまま本会の運営に当たることができない。

付 則

この規程は、平成14年4月1日から施行する。  
平成13年5月29日制定  
平成13年10月18日改正  
平成16年2月12日改正  
平成18年5月30日改正  
平成21年5月29日改正  
平成22年5月28日改正  
平成24年5月25日改正  
平成27年5月29日改正

## 青森県高等学校PTA連合会 委員会規程

(総 則)

第1条 青森県高等学校PTA連合会（以下「本会」という。）会則第16条に定める委員会の運営は、この規程による。

(委員会の任務)

第2条 委員会は、役員会から諮問された事項について調査研究し、役員会に答申するとともに、所掌事項に関わる事業の運営にあたる。  
2 委員会は、本会の活動推進に関わる重要事項について、役員会に建議することができる。

(委員会の設置及び所掌事項)

第3条 本会に次の委員会を置き、次の各事項を所掌する。  
1) 健全育成委員会  
(1) 高校生との交流に関する事項  
(2) 社会参加活動の促進に関する事項  
(3) 健全育成活動の充実と関係諸団体との連携に関する事項  
(4) 交通安全活動の推進に関する事項  
(5) 高校生の国際交流に関する事項  
(6) その他、高校生の健全育成に関する事項  
2) 進路対策委員会  
(1) 高校生の進路指導に関する事項  
(2) 高校教育に関する調査研究  
(3) 進路対策に関する関係機関・団体との連携に関する事項  
(4) その他、進路対策に関する事項  
3) 調査広報委員会  
(1) 広報活動の推進に関する事項  
(2) 機関紙の発行に関する事項  
(3) その他、広報に関する事項  
4) 研修委員会  
(1) 研修に関する事項  
(2) 家庭教育に関する事項  
(3) 教育環境浄化に関する事項  
(4) 衣食住と健康維持に関する事項  
(5) 自然環境の保全に関する事項  
(6) その他、本委員会として必要と認めた事項  
2 各地区協議会毎に上記委員会を設け、地区活動の活性化を促進する。

(委員の選出及び定数)

第4条 委員の選出は、本会会則第16条第2項の定めによ

り、各委員会毎に、原則として各地区協議会より1名を選出する。

- 2 委員の任期は、本会会則第5条に準じ1年とする。
- 3 補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長・副委員長の選任、任期)

第5条 各委員会には委員長1名、副委員長若干名を置く。  
2 委員長、副委員長は各委員会で選出する。  
3 委員長・副委員長の任期は、委員の任期による。  
4 補欠による任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長・副委員長の任務)

第6条 委員長は、委員会を代表し、委員会の議長となる。  
2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは代行する。  
3 委員会は、委員長が招集する。  
4 健全育成委員会、進路対策委員会、調査広報委員会の各委員長は、東北地区高等学校PTA連合会の委員となる。

(委員会の運営)

第7条 委員会は、本会会則第11条に準じて開催する。  
2 委員会が、本会の委員会規程第2条第1項による答申並びに運営及び同規程第2条第2項による建議を行うときは、速やかに議事録を付して役員会に報告しなければならない。  
3 委員会は、必要により学識経験者等を招聘し、参考意見を聴くことができる。  
4 委員会の事務局は、委員長の所属校内に置く。

(合同委員会)

第8条 委員会の交流を図るため、各委員長・副委員長又は各委員の合同委員会を開催することができる。  
2 合同委員会は会長が招集する。

(経費の負担)

第9条 委員会の開催に要する経費は、委員会が負担する。東北地区高等学校PTA連合会委員会の出席に要する経費は、同連合会の定めによる。

付 則

この規程は、平成3年6月13日から施行する。  
平成4年6月11日改正  
平成5年6月10日改正  
平成6年6月10日改正  
平成13年10月18日改正  
平成16年2月12日改正  
平成18年5月30日改正  
平成19年5月29日改正  
平成20年5月30日改正  
平成21年5月29日改正  
平成23年5月27日改正  
平成27年5月29日改正

# 青森県高等学校PTA連合会 表彰規程

(総 則)

第1条 青森県高等学校PTA連合会（以下「本会」という。）は、受賞者選考委員会の議を経て、次の顕彰を行う。

(表 彰 状)

第2条 表彰状の贈呈は、次の各項による。

- (1) 単位PTAの推薦に基づき、単位PTA役員（PTA会長を除く）として通算3年以上その役にあつて、特に功績が著しいと認められる者1名
- (2) 単位PTAの推薦に基づき、渉外主任として通算3年以上その役にあつて、特に功績が著しいと認められる者
- (3) 地区協議会長の推薦に基づき、地区協議会役員として、特に功績が著しいと認められる者

(感 謝 状)

第3条 感謝状の贈呈は、次の各項による。

- (1) 本会会長退任のとき
- (2) 単位PTA会長退任のとき
- (3) 校長が退職するとき
- (4) その他、受賞者選考委員会で承認を得た者があるとき

(委員会の構成)

第4条 第2条、第3条に定める顕彰を行うに当たり、本会役員と県教育委員会代表をもって構成する受賞者選考委員会を設け、選考のうえ決定する。

(特別表彰)

第5条 この規程に定めるところのほか、本会が特別表彰を行うときは、その都度、役員会においてこれを決定する。

付 則

- 1 感謝状・表彰状授与者名については、第2条の(2)及び第3条の(3)を除き県教育長名及び本会会長名の連記とする。
- 2 表彰状並びに感謝状は、原則として県大会において贈呈する。ただし、県大会が実施されない場合は総会において行う。
- 3 同一年度内において、表彰状と感謝状は重複して受けられない。
- 4 東北表彰、全国表彰における受賞候補者の決定は、それぞれの表彰規程に基づき、受賞者選考委員会の議を経て上部団体へ推薦するものとする。
- 5 この規程は、昭和59年6月6日から施行する。  
昭和60年6月6日改正  
平成2年6月14日改正  
平成3年6月13日改正  
平成5年6月10日改正  
平成19年5月29日改正  
平成21年5月29日改正

# 青森県高等学校PTA連合会 慶弔規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、青森県高等学校PTA連合会（以下「本会」という。）の慶弔に関して必要な事項を定めるものとする。

(祝 意)

第2条 加盟校に格別な慶事のある場合は、本会より祝意を表す。

(見 舞 い)

第3条 加盟校が不慮の災厄にあつた場合は、見舞いする。

(弔 意)

第4条 本会役員並びに加盟校のPTA会長及び教職員が死亡した場合は、該当する単位PTAからの連絡によって次の方法により弔意を表す。

- (1) 本会役員 弔電、香料及び供花
- (2) PTA会長 弔電、香料及び供花
- (3) 校 長 弔電、香料及び供花
- (4) 教 職 員（校長を除く）弔電及び香料

(そ の 他)

第5条 前条までに定めのない事項は、会長が決定する。

付 則

この規程は、昭和58年6月8日から施行する。  
平成13年5月29日改正  
平成19年5月29日改正  
平成21年5月29日改正

# 一般財団法人青森県高等学校安全互助会 令和5年度ご案内

## 安全互助会加入のお願い

一般財団法人青森県高等学校安全互助会  
理事長 大 溝 雅 昭

本会は、会員相互の助け合いによって、日本スポーツ振興センターの給付金の不足を補い、医療費等、会員の負担を軽減すると共に、学校における教育活動の安全な実施に寄与することを目的として設立されました。昨今、生徒の怪我や事故が全国的にも増加傾向にあり、それに伴い医療費の負担も家計に重くのしかかっている状況です。本会は共済金の支払いはもとより、生徒が安全に活動できるよう各種団体への助成など社会的にも大きな貢献を果たしております。

本会の趣旨をご理解いただき、引き続き、各校PTA単位でご加入下さいますようお願いいたします。

## ◇ 共済金の内容

共済金の区分	補償内容	共済金額
死亡共済金	学校の管理下において死亡したとき	1,950,000円
後遺障害共済金	学校の管理下における活動中の傷害により、共済約款に定める身体障害の状態（後遺障害）となったとき	第1級 2,600,000円 ～ 第14級 57,000円
負傷共済金	学校の管理下における活動中の傷害により、入院又は通院したとき	日本スポーツ振興センター災害給付金の20% (ただし、4,000円未満は切り捨て、上限は50,000円とする)
香 料	学校の管理下・外にかかわらず死亡したとき	50,000円

## ◇ 共済掛金

生徒一人につき、年額、次のとおりです。

- 全日制（専攻科を含む） 600円
- 定時制・特別支援学校 250円
- 通信制 100円

## ◇ 共済契約手続

各学校単位で、共済契約申込をしていただきます。共済契約者は単位PTAの会長となります。

## ◇ 共済金の請求と支払い

○共済金の請求は、香料を除き、日本スポーツ振興センター災害給付金額が決定した後に、共済契約者（PTA会長）を経由して行われます。

○本会では、送付されてきた請求書の事項を確認し、原則60日以内に共済金を共済契約者の口座に振込みます。

## ◇ 令和4年度 事業報告

<b>1 学校安全普及充実事業費（助成金）</b>	<b>533,034円</b>
(1) 県高等学校体育連盟	100,000円
(2) 県高等学校文化連盟	100,000円
(3) 地区協議会安全教育活動費	233,034円
(4) 県高P連安全教育活動費	100,000円

<b>3 その他の事業</b>
(1) 安全互助会だより58号発行
(2) 安全互助会だより59号発行
(3) 安全互助会手引き配布
(4) 新入生保護者用リーフレット配布

<b>2 共済金等給付事業費</b>	<b>8,194,762円</b> (令和4年3月31日現在)
(1) 死亡共済金	0件 0円
(2) 後遺障害共済金	2件 2,657,000円
(3) 負傷共済金	303件 5,387,762円
(4) 香 料	3件 150,000円

<b>青森県高等学校安全互助会加入生徒数</b>	
全日制	25,171名
定時制・特別支援学校	958名
通信制	349名
総 数	26,478名



## 青森県高等学校 P T A 連合会

〒030-0113 青森市第二問屋町 4 丁目 11-6  
計量検定グループ庁舎内

TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587  
e-mail: akp017si@galaxy.ocn.ne.jp

